

第50回 日本PTA近畿ブロック研究大会

滋賀びわこ大会

参加しました！

大会テーマ
子供たちの未来のために滋賀から意識と行動を変える
～New styles for the future～

メタセコイア並木

開催日
令和6年(2024年)
11月9日(土)

会場
びわ湖大津
プリンスホテル

PTA神戸

第143号

編集発行
神戸市PTA協議会
〒650-0044
神戸市中央区東川崎町1丁目3-2
神戸市総合教育センター内
TEL (078) 360-3453
FAX (078) 360-3454
URL <http://www.pta-kobe.jp>
E-mail info@pta-kobe.jp
発行人 齋藤 勝洋

TR

KOBE

1面

第50回日本PTA近畿ブロック研究大会「滋賀びわこ大会」・日本PTA会長表彰三浦国英氏

2面

第79回指定都市PTA情報交換会熊本大会

3面

第21回PTAフェスティバル

4面

24時間総合保障制度案内

本号の主な記事

神戸市は近畿ブロックPTA研究大会の第3分科会「人権学習」を担当し、神戸市立伊川谷中学校 育友会顧問の木南氏による活動発表がありました。

テーマは「不登校支援に取り組む地域のチカラ」で、校内サポートルームの学校支援員となられ、昨今の課題とされる不登校児童生徒への支援活動についてのエピソードなどをお話しいただきました。

最後は「不登校問題については短期間ですべて解決するという近道はないと考えています。」



「こうすれば一発解決！」などという回答は無く、時間をかけてじっくりと寄り添うことが支援員としてのすべきことと感じています。ある意味学校の先生方とは違った難しさを抱えています。が、うまくいきそうな事例も伝えていきたいです。と、前向きな姿勢で締めくくられました。今回指導助言いただいた神戸市教育委員会からは、実情や学校としての支援体制についてご説明いただきました。

全体会記念講演では明治大学教授の齊藤崇氏による「こどもの未来のためにできること」をテーマにお話いただきました。

近畿ブロック大会・全体会に合わせ、近畿ブロック会長表彰式も行われました。神戸市からは4名の個人と、1団体が表彰を受けました。

PTAとして学ぶべきこと、新たな発見のある大会となりました。

次回は大阪府大会です。

次回

第51回日本PTA近畿ブロック研究大会

大阪府大会

令和7年11月4日(火)

大阪国際会議場 (グランキューブ大阪)

おめでとろございます！

令和6年11月15日ホテルニューオータニ(東京)において日本PTA会長表彰(個人)に、神戸市から、三浦国英氏(令和元・2年度協議会会長)が表彰されました。

会長就任以前から、神戸市PTA協議会に永く関わり、コロナ禍においては真剣に子供たちに何ができるのかを考え、PTAの活動を支援いただいたことで推薦されました。

第79回 指定都市P T A情報交換会 熊本市大会 参加報告

「かけはし」

～子ども・保護者・学校・地域・・そして未来へ～

平成28年4月震度7の熊本地震、そして熊本県南部を中心とした令和2年7月豪雨、近年大きな災害に見舞われた熊本。この二度の災害時、見えない明日への不安の中でも、保護者・学校・地域が連携し合い、子どもたちを守ってきました。そのような状況の状況の中、第79回目の指定都市P T A情報交換会熊本市大会では、お互いがつながることの大切さが再認識され、子どもたちの今と未来への「かけはし」となるような活動を、皆さんと一緒に考えていきたいという趣旨のもと開催されました。

令和6年9月12日(木)分科会・13日(金)全体会

会場 ザ・ニューホテル熊本

参加者

札幌市、仙台市、新潟市、さいたま市、千葉市、川崎市、横浜市、相模原市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市、熊本市
(計18協議会)

- | | |
|-------|-------------------|
| 第1分科会 | 組織・運営「PTAのあり方」 |
| 第2分科会 | 研修活動「防災」 |
| 第3分科会 | 地域連携「コミュニティ・スクール」 |
| 第4分科会 | 広報・情報活動「ICT活用」 |



第4分科会 広報・情報活動に参加して

ICT活用というテーマで講演及び動画作成の実践がありました。学校とPTAとの情報のやりとりや、PTA同士の情報のやり取りなど熊本市での活用状況について講師の方から紹介がありました。学校のホームページからSNSが活用できるようにしていることや学校現場において、デジタルサイネージを利用することで効率化が図られているということでした。ICTを活用するためには、「情報を混ぜない」「多くなりすぎない」「苦手な人の声を大事にする」ということがより必要ということでした。

他都市の状況は、すでにある情報のやり取りのコンテンツをより良いものにしていく活動に取り組んでおられる様子でそのためには継続できる体制として事務局が理解し関わることと、教育委員会や行政との連携が大事であることを感じました。動画作成では、アプリを使いPTA活動の動画などを作成し紹介し合うことができました。熊本大会の参加の機会をいただきありがとうございました。

(監事西田)



神戸市P T A総合補償制度

- ・神戸市P T A安全教育振興会による「見舞金給付制度」
(給付額上限10万円)
 - ・損保会社による団体傷害保険・P T A賠償責任保険
- この二本立てで会員の皆様のP T A活動中における災害について補償をしております。

神戸市P T A安全教育振興会

お問い合わせ：078-360-3455（月・金）AM10:00～PM3:30

知りたいことは市P協のホームページから！

情報を素早く、内容を見やすく、検索をわかりやすく

知りたいこと見たいことなんでも…！



阪神・淡路大震災30年 うすれない記憶はない。つなぐべき決意がある。



「楽しみながら知る！ 学ぶ！ 防災について」をテーマに！ 第21回 神戸市PTAフェスティバルを開催しました！ 10月5日（土） 神戸ハーバーランドスペースシアター

子供たちが、震災30年を機に防災について楽しみながら学ぶ機会と、家族や親戚、友人、先生など身近な人の大切さを再認識する機会となるよう協議会が企画しました。当日はたくさんの方にご参加いただき心からお礼申し上げます。

主催／神戸市PTA協議会 共催／神戸市安全教育振興会
後援／神戸市教育委員会、神戸市、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター、神戸市水道局
「こうべっ子の家庭・地域教育活動助成基金」対象事業 震災30年特別事業



蓬萊大介さんのファンの方がたくさん来られました。

震災30年を目前に、神戸市PTAフェスティバルをコロナ禍以降3年ぶりに実会場で開催することができました。テーマは「防災」。理事が中心となって企画したワークショップでは、神戸の震災を振り返り、これからの自然災害に対し、何を備え、どのような工夫があるのかを学ぶという、5つのワークショップを設置。全てクリアすれば「防災マスター認定証」がもらえるというイベントに、それを盛り上げるのはステージの子供たち。生き生きとした笑顔で、カンフーやフラダンス、ブラスバンド等の演技を披露してくれました。ハービビジョンでは公立幼稚園の紹介画像も流れました。

午後からは、読売テレビ・お天気キャスター蓬萊大介さんのトークショーを開催。MCさんとの楽しい掛け合いながらもしっかりと危機管理について印象付けられました。その後のサイン会も盛り上がりました。

たくさんの保護者、先生方のご尽力により、子どもたちの学びと笑顔とともにPTAの活躍をご覧いただくことができました。

このイベントを通じ、今一度、おうちで防災を考えてもらえる機会の提供ができていれば幸いです。おかげさまで無事に終えることができましたこと、ご協力いただきました皆様の感謝を申し上げます。ありがとうございます。

「畑中実行委員長」



今回は様々な団体にご協力いただき、震災時のパネルや段ボールベッド、また市内の防災マップも揃えることができました。心から感謝申し上げます。

